

障害福祉サービス事業所(共同生活援助)ハーモニー

(令和8年度 地域連携推進会議) 議事録

開催日時	令和8年7月22日 水曜日 9時30分～11時30分
1. 開催場所	社会福祉法人ふそう福祉会法人本部 食堂
2. 出席者	ホーム利用者代表 Y 様 ホーム保護者代表 M 様 地域関係者 O 様(扶桑町民生委員) 福祉に知見のある人 M 様(基幹相談支援センターふそう) N 様(基幹相談支援センターふそう) 市町村の障害福祉担当者 K 様 ハーモニー管理者 E // サービス管理責任者 K
3. 会議次第	① 管理者挨拶及び各ホームについて説明 ・今年度より管理者及びサービス管理責任者が変更となったことを報告 ・概要説明 法人パンフレットを使用し、各ホーム(ハーモニー、クローバー、ナデシコ)の説明を行う。 ・事業内容 事業報告資料を基に利用者のホーム生活や活動について報告を行う。 ② 職員研修・BCPの策定状況について説明 ③ 地域との連携について説明 ④ 利用者の権利擁護(虐待、事故、ヒヤリハットの報告)※別紙で説明。 ⑤ 総括と今後の課題
4. 質疑応答	Q:行政が実施する「特定健診」等は、利用者家族が付き添っているのですか？家族がおられない方はどうしていますか？ A:利用者様のご家族の希望に沿うように調整しています。ご家族のおられない方や、ご家族の付添が難しい方は、職員が受診に付き添います。 Q:避難訓練について詳しく教えてください。参加職員は、沢山おられますね。 A:通報訓練は世話人対象に実施しました。その他の訓練は利用者様にも参加していただき実施しました。 Q:避難する場合、どこが避難所となっていますか？ A:ハーモニーは扶桑北中学校(第一避難所)、イオン扶桑店立体駐車場(第二避難所)、クローバー及びナデシコは高雄小学校(第一避難所)、イオン扶桑店立体駐車場(第二避難所)としています。 Q:日中活動中に災害等の避難が必要になったときは、グループホーム(以下 GH)の方はどこに帰られますか？ A:日中事業所のBCPでは、保護者及びGHへの引き渡しとさせていただいていますが、GH職員の配置上、対応が難しい場合は日中事業所で避難対応をすることとしています。 Q:ハザードマップを見ると、クローバー、ナデシコ周辺は大丈夫と聞いていますが、大丈夫でしょうか？ A:防災に「大丈夫」ということはないと思いますので、再度マップを確認し、安全確保に努めます。 Q:世話人及び生活支援員の仕事内容は？出勤時間はどうなっていますか？ A:(出勤時間及び業務内容を説明し)どちらの職種においても、基本は障害福祉の利用者支援であるため、双方で協力し支援に取り組んでいただいています。 Q:夜間の緊急時の対応はどうしていますか？ A:緊急時のオンコール対応スマホを用意しており、今年度より法人職員が一週間交代で対応しています。 Q:家族がおられない利用者の日常の買い物はどうしていますか？ A:ヘルパーとの外出時に買い物支援をお願いしています。急な対応の場合は、GH職員が購入することもあります。

Q:ヒヤリハットについて、転倒とありますが、怪我をされましたか？怪我等で病院を受診されたときは行政に報告義務がありますが、行政の方では報告を受けていないような気がしますが？

A:いずれも病院を受診する程度の怪我はされていません。

5.施設見学

3つのホームを順番(ハーモニー、ナデシコ、クローバー)に見学していただいた。

6.評価、要望、助言等

特になし。来年以降もよろしくお願いします。と伝えて会議終了。